

日本建築学会東北支部山形支所事業 2017 寒河江市庁舎建設 50 周年記念行事

シンポジウムと市庁舎建築見学会

○シンポ趣旨

黒川紀章の初期作品「寒河江市庁舎」はこのたび、登録有形文化財に指定されました。すでに 2003 年には世界的な保存顕彰団体 DOCOMOMO International の日本支部が、日本の 100 選として選定していました。大胆な釣り構造建築の免振工事を 2014 年に実施しており、建物保存を目指しています。公共建築でも市庁舎はまちのシンボルであり永続を希求されますが、高度成長期にいっせいに建設された市庁舎が現在更新時期を迎えて、各市で保存（改修、建物保存・移転）や建て替えの判断が迫られています。

本シンポジウムは、これまでの市庁舎建築保存への努力と、これからの市庁舎とまちづくり（中心市街地活性化）のあり方に向けて、議論する機会にしたいと企画されました。

○シンポ日時・場所：11 月 4 日（土） 13：30～ 於：寒河江市立図書館 2 階会議室

○シンポ進行予定

13：30 開始

13：30～13：35 シンポ趣旨あいさつ 相羽康郎

13：35～13：45 シンポにあたって挨拶 寒河江市長

講演 1 13：45～14：05 寒河江市庁舎の建築 亀井正弘（黒川紀章建築都市設計事務所）

講演 2 14：05～14：25 公共建築保全活用 山本大輔（島根県庁）

講演 3 14：25～14：45 アオーレ長岡の整備と長岡 相田和規（長岡市役所）

中心市街地のまちづくり

ディスカッション 14：50～16：15

司会： 相羽康郎 パネリスト＋フロア

○寒河江市庁舎見学会 16：20～17：00

○シンポと市庁舎見学行事後懇親会：寒河江のお土産；市役所の方

：会費 1500 円 ホール周辺

パネル展示

場所：私立寒河江図書館 玄関ホールギャラリー

期間：11 月 24 日～11 月 5 日

主催：日本建築学会東北支部山形支所 共催：寒河江市

協力：（公）日本建築家協会東北支部山形地域会 後援：DOCOMO Japan

申込先：東北芸術工科大学相羽研究室 メール：aiba.yasuo@aga.tuad.ac.jp

電話 023-627-2057